

・しゃぼん玉を始めました。3歳児りす組の子ども達は、5歳児ぞう組に教えてもらいながらしゃぼん玉をしています。風の向きで、吹いたしゃぼん玉が顔に向かってきて急いで逃げたり、息を吹く時に「ふーっ!」と声が出てしまったりと、おもわず“かわいい”と言ってしまふ姿がたくさん!



ぞう組先輩が、吹き方を伝授。
「たくさんしゃぼん玉を出すには、息を・・・」

大きく息を吸って、フーッ! たくさんしゃぼん玉が!りす組も嬉しいけど、教えたぞう組も嬉しそう☆



ログハウスの中で、しゃぼん玉屋さんが始めました。「いらっしゃいませ、どのしゃぼん玉にしますか?」

お客様第1号は先生でした。「大きいの一つください」りす組「それはぞう組さんに作ってもらってください!」どうやらりす組のお店は、小さいしゃぼん玉専門店のようです(笑)



遊んだ後の片付けも、先生と一緒にします。そんな時も「こっちから順番に片付けるんだよ」と、ぞう組がアドバイス。「だって何回もやったことあるから知ってるし!」経験が活きてるね!

